2026 年 11 月 4 日 訂正

NEWS RELEASE

2025 年 10 月 29 日
西日本旅客鉄道株式会社

輸送密度 2,000 人/日未満の線区別経営状況に関する情報開示

2024 年度実績による輸送密度（平均通過人員）2,000 人/日未満の線区（19 路線 32 線区）について、線区別の収支率等（2022～2024 年度の 3 か年平均）がまとまりましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

ローカル線については、取り巻く環境の変化とともに、ご利用状況が大きく変化し続けています。特に輸送密度（平均通過人員）2,000 人/日未満の線区は、大量輸送という観点で鉄道の特性が十分に発揮できていないと考えています。

こうした線区については、地域の皆様と共に、将来にわたりご利用しやすい最適な地域交通体系を創り上げていく必要があると考えています。そのため、地域の皆様と各線区の現状や課題を共有することを目的に、2022 年度より各線区の利用状況や経営状況に関する情報開示を行っています。

【参考】ローカル線に関する課題認識と情報開示について（2022 年 4 月 11 日プレスリリース）
（https://www.westjr.co.jp/press/article/2022/04/page_19817.html）

※その他（2026 年 11 月 4 日　追記）
以下の線区の数値に誤りがあることが判明しましたため、別紙を正しい情報に訂正いたします。

【修正線区】
芸備線　三次～下深川

【誤りが発生した原因】
2024 年度分の線区別経営状況のデータを算出する際、データを一部誤って引用していたためです。

【影響の範囲】
本件に伴う修正は上記箇所のみであり、その他の数値に誤りがないことを確認しております。

【別紙】 2024年度 輸送密度（平均通過人員）2,000人/日未満の線区の経営状況（2022-2024平均） ※2026年11月4日訂正

路線名	区 間※ ※「データで見るＪＲ西日本」で平均通過人員を開示している区間	営業キロ	2022-2024年度平均				平均通過人員【人/日】		
			線区運輸収入（A）【億円】	線区営業費用（B）【億円】	収支率 A / B	線区営業係数 100*B / A【円】	1987年度	2024年度	2024/1987比
小浜線	敦賀～東舞鶴	84.3	2.5	18.8	13.6%	736	2,712	923	34%
越美北線	越前花堂～九頭竜湖	52.5	0.5	9.4	5.3%	1,882	772	325	42%
大糸線	南小谷～糸魚川	35.3	0.3	5.9	4.7%	2,132	987	150	15%
山陰線	城崎温泉～浜坂	39.9	1.2	10.7	11.2%	890	4,966	574	12%
	浜坂～鳥取	32.4	1.1	8.8	12.2%	821	4,878	763	16%
	出雲市～益田	129.9	7.5	40.0	18.7%	536	2,779	868	31%
	益田～長門市	85.1	0.6	13.0	4.5%	2,227	1,663	210	13%
	長門市～小串　長門市～仙崎（注）	52.8	0.5	7.0	6.8%	1,469	2,424	185	8%
関西線	亀山～加茂	61.0	2.3	20.7	11.3%	884	4,294	978	23%
紀勢線	新宮～白浜	95.2	5.7	36.9	15.4%	650	4,123	960	23%
加古川線	西脇市～谷川	17.3	0.2	2.7	5.7%	1,758	1,131	293	26%
姫新線	播磨新宮～上月	28.8	0.8	7.2	11.2%	896	2,389	780	33%
	上月～津山	35.4	0.5	4.8	9.8%	1,023	1,527	387	25%
	津山～中国勝山	37.5	0.6	5.4	10.9%	919	1,364	725	53%
	中国勝山～新見	34.3	0.09	4.2	2.2%	4,510	702	99	14%
播但線	和田山～寺前	36.1	2.8	8.2	33.5%	299	3,388	1,083	32%
赤穂線	播州赤穂～長船	31.8	2.0	12.6	15.5%	646	3,183	1,687	53%
芸備線	備中神代～東城	18.8	0.06	1.7	3.7%	2,692	504	81	16%
	東城～備後落合	25.8	0.02	2.0	1.0%	9,945	476	19	4%
	備後落合～備後庄原	23.9	0.08	2.3	3.4%	2,903	725	76	10%
	備後庄原～三次	21.8	0.3	2.7	12.5%	802	1,257	370	29%
	三次～下深川	54.6	2.0	16.1	12.4%	804	3,500	1,001	29%
福塩線	府中～塩町	54.4	0.2	4.9	4.7%	2,117	898	158	18%
因美線	東津山～智頭	38.9	0.2	3.8	4.9%	2,054	1,551	137	9%
木次線	宍道～出雲横田	52.3	0.5	6.9	7.2%	1,388	879	212	24%
	出雲横田～備後落合	29.6	0.06	2.3	2.7%	3,725	279	23	8%
呉線	三原～広	60.2	3.4	17.1	20.0%	499	6,816	1,606	24%
岩徳線	岩国～櫛ケ浜	43.7	1.5	8.8	17.1%	586	3,342	1,047	31%
山口線	宮野～津和野	47.4	1.4	11.2	12.5%	801	2,237	541	24%
	津和野～益田	31.0	0.8	6.7	11.5%	869	1,859	433	23%
小野田線	小野田～居能　など	13.9	0.2	1.9	8.5%	1,170	1,478	391	26%
美祢線	厚狭～長門市（注）	46.0	0.4	3.1	14.1%	711	1,741	307	18%

（注）1．区間欄で(注)を付記した線区について、集計期間内において被災による長期運転見合わせが発生した期間も含めて算出しています。
2．「平均通過人員」は、ご利用されるお客様の１日１kmあたりの人数を表し、以下の計算により算出しています。
【平均通過人員】＝【各路線の年度内の旅客輸送人キロ】÷【当該路線の年度内営業キロ】÷【年度内営業日数】
3．線名・区間・営業キロは2024年度末現在の情報を元にしています。1987年度の平均通過人員は1987年度当時の営業キロを元に算出しています。
4．収支率はその区間でかかる費用に対する収入の割合、線区営業係数はその区間で100円の収入を得るためにかかる費用を表しています。
5．管理費（本社・支社にかかる費用）は除いています。
6．四捨五入の関係で、「収支率」「線区営業係数」は「線区運輸収入」「線区営業費用」による計算結果と一致しない場合があります。
※「線区運輸収入」「線区営業費用」は小数点以下第2位で四捨五入（なお「線区運輸収入」0.1億円未満については小数点以下第3位で四捨五入）